

正の影響の強化

**人材への取り組み** ■ 「働き方改革」の推進  
■ 事業に資する人材の育成



■ お客さまのニーズに合った製品の企画・開発・提供

事業展開  
**100**カ国以上



**環境への取り組み** ■ 環境配慮型製品の企画・開発・提供

環境配慮型製品 7機種開発  
環境配慮型製品の売上高比率 **65.3%**



**事業を通じた新価値創造**

■ 新たな価値、ソリューションの創出



- 品質の確保
- ユニバーサルデザインへの対応
- 新技術を活用した製品の開発

研究開発拠点  
**7**カ国 **11**拠点

研究開発費  
**140**億円(連結)

開発スタッフ  
国内 約**800**名  
海外 約**400**名



- 品質の確保と競争力のある適切な価格の追求
- お取引先さまとのパートナーシップの強化



- 品質と安定供給の確保
- リードタイムの短縮
- コスト競争力の強化

生産体制  
**3**カ国 **9**拠点



- 製品・サービスに関する適切な情報の提供
- 顧客情報、個人情報の管理



■ お客さまのニーズに合った製品・ソリューションのタイムリーな提供



- スピーディーで確実な保守対応
- 顧客起点による保守品質の向上
- お客さまのニーズに合ったサービスの企画・提供

保守スタッフ  
国内 約**1,000**名  
海外 約**2,400**名



企画

開発

調達

生産

販売

保守

■ 製品ライフサイクルの企画



**サプライチェーンにおけるCSRの推進**

- お取引先さまとともにCSR調達を推進
- サプライチェーンにおける人権の尊重

CSR自主点検チェックリスト回答率  
**98%** (グローリー株式会社)  
**95%** (グローリープロダクツ株式会社)  
**76%** (GLORY IPO Asia Ltd.)



**環境への取り組み**

- グリーン調達の推進
- 生物多様性の保全

調達した部品や資材によるCO<sub>2</sub>排出量  
Scope 3・カテゴリ 1  
**151,288** t-CO<sub>2</sub>  
(前年度比 15.9%減)



- 省資源化、リサイクル、リユースに配慮した生産と物流

廃棄物排出量  
**1,578** t(国内、海外)

ゼロエミッション達成サイト数  
**8** 拠点(国内)



- 工場周辺の安全

- 製品の使用、輸送、廃棄時の環境負荷低減

製品の使用によるCO<sub>2</sub>排出量  
Scope 3・カテゴリ 11  
**168,131** t-CO<sub>2</sub> (前年度比 15.8%減)

輸送・配送によるCO<sub>2</sub>排出量  
Scope 3・カテゴリ 4  
**10,711** t-CO<sub>2</sub> (前年度比 18.9%減)

使用済み製品の回収(広域認定制度利用)  
約**156** t(グローリー株式会社、北海道グローリー株式会社)



- エコカー導入
  - ノンフロンガス型の清掃用品(リサイクルジェット)の販売
- リサイクルジェット充填本数  
**53,356**本  
(CO<sub>2</sub>排出削減量: 27,745t)
- 製品の廃棄によるCO<sub>2</sub>排出量  
Scope 3・カテゴリ 12  
**1,771** t-CO<sub>2</sub> (前年度比 33.0%減)



負の影響の最小化

**人材への取り組み**

- 人権や労働安全衛生への配慮
- ワークライフバランスの推進

年間総労働時間(正社員一人当たり)  
**2,004** (時間/年)

休業災害度数率  
**0.80**



**環境への取り組み**

エネルギーの使用に伴うCO<sub>2</sub>排出量

Scope 1 Scope 2  
**13,230** t-CO<sub>2</sub> (前年度比 12.6%減)

